



世界遺産CITY
宗像
Sacred Island of Okinoshima and
Associated Sites in the Munakata Region

むなかた タウンプレス

2018
平成30年
4/15
No.362



願いを胸に
鎮国寺の
火渡り柴灯大護摩供

宗像の観光スポットや、毎年人気の「宗像とくときチケット」などを紹介した無料の観光ガイドブック「むなタビ」。家族や友人を誘って、見どころいっぱい

春の観光プロモーション

好評開催中！

いの春の宗像を満喫してみませんか。【詳細記事8ページ】
▽宗像観光情報コーナー（道の駅むなかた内） ☎（62）3811
▽商工観光課 ☎（36）0037

弘法大師空海は、大同元（806）年、唐から帰朝すると宗像大社に礼参します。瑞雲棚引く屏風山の岩窟（現在の奥の院）にて「この地こそは鎮護国家を祈る根本道場たる霊地」との導きから鎮国寺と名付け開山したと伝わっています。慶安3（1650）年に再建され

鎮国寺の歴史

た本堂には宗像五社（宗像三女神、許斐権現、織幡明神）の本地仏がまつられています。
＊柴灯大護摩供当日は、東郷駅と宗像大社（臨時駐車場）からシャトルバスの運行あり
▽鎮国寺 ☎（62）0111
▽秘書政策課広報報道担当 ☎（36）1055

花と祈願の寺

鎮国寺は「花の寺」とも呼ばれる寺院です。柴灯大護摩供が奉修される時期は、ツツジやシャクナゲ、シャガなどが見頃

です。また四季を通して、ウメ、サクラ、アジサイ、ハス、モミジなどが美しく、境内を訪れた人々を楽しませてくれます。

秘仏身代り不動明王立像の年に一度の御開帳日。護摩堂では法要が営まれ、境内の洗心公園にある不動明王尊前では、火渡り神事がおこなわれます。護摩壇に火が入れられると、立ち昇る白煙は龍のようで圧巻。読経と太鼓の音が響く中、

参詣者たちの願い事を書いた護摩木が投げ入れられます。火が収まると、修験者たちが素足で炭の上を渡り、一般の参詣者たちが続き、無病息災を祈ります。多くの参詣者が訪れる鎮国寺の柴灯大護摩供は、70年余り続く宗像の春の伝統行事です。

●日時 4月28日（土） ●場所 鎮国寺
▽不動明王の御開帳 午前10時～午後4時
▽火渡り神事 午後1時～同2時30分

今号の主な内容

- 宗像市職員募集&先輩職員との座談会……………2
- 古道から見える世界「古道さんぽ」……………3
- 屋外活動時はクモやダニに注意を！……………4
- 市スポーツサポートセンター・4月スタート……………5
- 男女共同参画推進センターってどんなところ？……………7

宗像市公式ホームページ

<http://www.city.munakata.lg.jp/>

宗像市公式フェイスブック

<https://www.facebook.com/munakata.city>

むなかたタウンプレスは、常用漢字と新聞用字用語集を基本に、市独自の用字用語を定めて編集しています。また、市民のみなさんの居住地は、コミュニティ地区名で表記しています。



人のうごき

（平成30年3月末日現在）（平成30年3月中の異動数）

▽人口=97,028
▽世帯=42,156
▽男性=46,331
▽女性=50,697

▽転入=790
▽転出=949
▽出生=69
▽死亡=71



発行：宗像市 〒811-3492 福岡県宗像市東郷1-1-1
代表：☎0940(36)1121 FAX0940(37)1242